

【このニュースレターは、過去に弊社にご連絡いただいた皆様、過去に弊社と名刺交換をさせていただいた皆様、そして公開情報からのご連絡先を取得した皆様にお送りしています。当ニュースレターの配信停止をご希望の場合は、hiwatashi@luoda.jp までメールにてご連絡ください。】

第5号：【地域の強みを産業振興のエンジンに】～最短距離の販路開拓を実現する～

いつも大変お世話になっております。 合同会社 Luoda（ルオーダ）の樋渡 知博（ひわたしともひろ）です。

今日もご開封いただき、ありがとうございます。

本日のメルマガの内容です。

- 
1. 【業界トレンド】多忙なバイヤーに「選ばれる」ための、時間対効果の高い商談
  2. 【実務の勘所】地域産業を「MICE」と連動させ、戦略的に商流を作る方法
  3. 【見本市・展示会ニュース】展示会・MICE ニュースからみた最近のトレンド
  4. 【出展社募集中の西日本で開催される展示会】
- 

1. 【業界トレンド】多忙なバイヤーに「選ばれる」ための、時間対効果の高い商談術

現在の MICE 業界において、出展社が最も意識すべきは、来場するバイヤーの（費用対効果ではなくて）「時間対効果の追求」です。

- 探す手間 を省く提案:

現代の決裁権者は、膨大な情報の中から自社に合うものを探す「時間的コスト」を極端に嫌います。そのため、業界の最先端が凝縮された展示会という「プラットフォーム」で、短時間に集中的に比較検討を行う傾向が強まっています。

- 「0.5 秒」で伝わる翻訳力:

バイヤーがブースの前を通り過ぎる一瞬で、自社の強みを直感的に理解させる「言語化・視覚化」が必要です。単なる陳列ではなく、彼らの課題を解決する「答え」を提示することで、商談の密度を劇的に高めることができます。例えば自社ブースのデザインでインパクトを残すのか、出展品のメリットを最大限にアピールするために斬新なキャッチフレーズを自社ブース内やパンフレットで披露していくのか？等です。

2. 【実務の勘所】地域産業を「MICE」と連動させ、戦略的に商流を作る方法

- 政策を「商機」に変換する: 前回の【メルマガ4月増刊号】のコラムでも詳しく解説している「EOP 理論（見本市誘導政策）」や「地域振興を誘発する産業セクター」を、域内/域外の専門展示会・見本市を活用して、地場企業の実利（売上）に結びつけるためのポイントです。

- 行政または地域が推進する産業政策（半導体、DX、再生エネ、食品等）に関連した専門展示会および他地域の類似した専門展示会に出展するには、いわば「発注プラットフォーム」の役割が必要です。この追い風を自社の受注に直結させる視点が不可欠です。どう実利効果を高められる出展に結び付けるかがポイントです。
- **MICE による集客の相乗効果:**  
専門展示会を核に、関連する国際会議（Conference）やイベント（Exhibition）が各地域で開催されることで、その産業界のVIPのみならず、域外から質の高いバイヤーが「ついで」ではなく「目的」を持って集まります。この商流の渦に自社を置くことが、最短距離の販路開拓となります。
- **弊社による伴走支援:** 弊社では、これらの業界構造を熟知した上で、出展準備から現場での精度の高いアテンドまで、皆様の「時間と費用」を確実な「成果」に変えるサポートをいたします。

### 3. 展示会・MICE ニュース：「対面価値の再評価」と「国際情勢への対応」がトレンド

最近の MICE（特に見本市・展示会業界）市場の動きについて、最近のニュースや記事から見た展示会のトレンドを、ここで一度整理してご紹介します。

- **リアル（対面）の価値が鮮明に:**  
国内の広告費統計では、イベント・展示会などの「リアル領域」が3年連続で成長しています。オンラインが普及したからこそ、実際に「見て、触れて、話す」ことによる信頼構築の価値が、今までのところ再認識されています（注：将来的には不透明）。
- **産業セクター別の専門化:**  
地方各県が強みを持つ「食」「精密機械」「クリーンエネルギー」など、テーマを絞った国内外専門見本市への注目が高まっています。
- **コスト上昇へのリスク管理:**  
依然として国際的な輸送費や会場費の上昇懸念（湾岸情勢の影響等）が続いています。今後は、成長する市場に近い&アジア市場のゲートウェイとなる地域（西日本など）で開催される良質な展示会を「テストマーケティングの場」として賢く選択する、戦略的なコスト意識が求められています。

### 4. 【出展社募集中】現在、西日本で開催予定の展示会の共同出展社を募集中です。

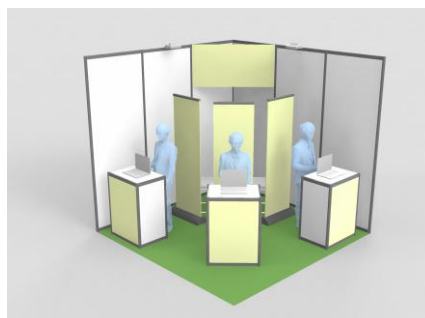
開催日	展示会名	主催者	展示内容	特徴	料金
-----	------	-----	------	----	----

2026年11月18日～19日 (福岡)	フーヱス タイルヱ ヤヱン九 州 食 品・飲 料 展示会	(株)イ ノベ ント	食品・飲 料だけ でなく 、厨房 設備 、包装 資材 、物流 、DX サー ビス (IT ソリ ュー ション) まで 、食の サプ ライ チェ ーン 全体 に関 わる 企業 が集 結	今年で 10回 目の 開催 を迎 える 。九州 地区 で開 催さ れる 飲 料・ 食品 の見 本市 では 最も 勢い のある 展 示会	お問 い合 わせ くだ さい
2026年10月14日～16日 (福岡)	もの づく りフ ェア 2026	日刊 工業 新聞 社	基幹 産業 ・技 術: 鉄鋼 ・非 鉄金 属、 素形 材、 自動 車、 電気 ・電 子関 連製 品な ど 先端 技術 ・DX: IoT 、AI 、ロ ボット 関連 製品 、デ ジタ ル変 革(D X)ソ リ ュー ション など 持続 可能 性・ 次世 代: 脱炭 素化 (カ ーボ ンニ ュー トラ ル) 、新 エネ ルギ ー・ 蓄電 池・ EV、 サス テナ ブル なモ ノづ くり 技術 など 物流 ・周 辺技 術: 物流 関連 製品 、3D 関連 技術 (3D プリ ンター 等)な ど	自動 車や 半導 体生 産の 拠点 である 九州 の特 性を 活かし 、地 場中 小企 業か ら大 手企 業ま でが 参加 する 広域 的な マッ チン グの 場と して は、 もの づく り産 業見 本市 とし て歴 史と 実績 のある 九州 を代 表す るもの づく り産 業見 本市。 商談 率や 成約 率が高 い。	お問 い合 わせ くだ さい
2026年8月4日～5日 (大阪市)  締切日:5月20日	パッ ケー ジ展 2026	大阪 市/ 大阪 産業 創造 館/ MEBIC (公 財)大 阪産 業局	パッ ケー ジ製 作に 関連 する 素材 ・技 術・ デザ イン  2025 年開 催実 績 出展 企業 :57 社 来場 者数 :1,413 名	大阪 府大 阪市 の関 連団 体で ある 大阪 産業 創造 館で は、 年間 を通 して 自社 ビル 内の 展示 フロ アで 定期 的に ユニ ーク な産 業見 本市 を開 催し てお り、 関西 圏や 全国 から 多く の出 展者 やパ	40,000 円(税 込)+ サー ビス 支援 料金 (要 問 合せ)  この らの 展示 会 のお 申し 込み とお 支払 いは お客 様ご 自身 で行 っ

			<p>来場者層について：来場者層は、食料品、雑貨、化粧品、文具などのメーカーをはじめ、飲食店やノベルティを扱うサービス業など、幅広い業界を予定。</p>	<p>イヤーが一同に介する商談型見本市です（※主催者による出展事前審査あり）</p>	<p>ていただきますが、それ以外の部分のサポートにつきましては、弊社が対応可能ですのでご興味ある企業様は弊社までお問い合わせください</p>
--	--	--	--	--	--

出展方法：	<p>フードスタイルジャパン九州 食品・飲料展示会</p>
	<p>ものづくりフェア 2026</p>

- ㊦ 2小間を3社で共同利用する例      ㊩ 1小間を3社で共同利用する例



- ㊧ その他

「リモート出展サービス」や「1社単独でのご出展支援」も募集中です。

本日もお読みいただきありがとうございました。

今週末も皆さんにとって沢山良きことがありますように！

このメルマガの内容の転載は、大歓迎です。 ご感想・ご意見も大歓迎です。

このメールにご返信いただきましたら、私に届きます。

メルマガの購読をやめたいときは、[hiwatashi@luoda.jp](mailto:hiwatashi@luoda.jp)までご連絡をお願い致します。

～合同会社 Luoda(ルオーダ)を、販路開拓のビジネスパートナーに～  
発行責任者：樋渡 知博（代表社員）

住所：大阪府大阪市北区豊崎3丁目15-5 TKビル2階

連絡先：[hiwatashi@luoda.jp](mailto:hiwatashi@luoda.jp)

Copyrights © Luoda LLC. All rights reserved.

Copyright (c) Luoda LLC All right reserved.